



簡易研ぎ器  
EZケアーでお気軽に

# 彫刻刀 『刃磨き』習慣

彫刻刀の手入れは歯のケアのように日々のメンテナンスが重要です。大きな欠けなどが生じた際には砥石を使った専門的な研ぎ直しが必要ですが、小さな欠けや切れ味の低下にはEZケアーによる簡易研ぎ直しで十分。日常的に使うことで大掛かりな修復を減らせます。



## EZケアーのメリット

- ✓ 荒砥用の砥石ほど過度な研磨力がないため、刃を傷めず、安定した切れ味を保てる。
- ✓ 付属のシャープニングクロスは型崩れなどを気にせず、気軽に使用できる
- ✓ 浸水や特別な準備が不要で、コンパクトだからいつでもどこでも使える
- ✓ シャープニングクロスは柔軟性が高く、神経質にならずとも正確に刃先を研げる



## 砥石のデメリット

- 砥石の研ぎ目によってかえって切れ味が悪化し修復がさらに困難に。
- 刃を当てる角度が不適切だと、彫刻刀の研ぎ角度が鈍角に。
- 砥石を使うには水などの準備が必要で使用場所も制限される。
- 砥石の形状を維持することが難しくその結果、彫刻刀の刃の形も崩れてしまう。



学校現場でのEZ  
ケアーの有用性



EZケアーの使い方



裏面へGO！

# 誰でもできる！刃磨きが楽しくなる☆

## EZケアー使い方

### 1 シャープニングクロスに木製プレートをはさむ。

クロスの折り目は利き手側  
になるようにして置く。



動画見てね！

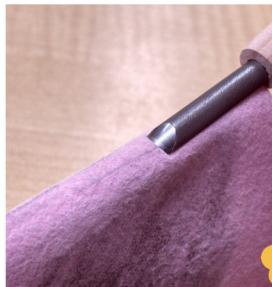


### 2 クロスの上に彫刻刀の刃表（研いで坂になっている方）を置く。



刃先が立ちすぎてたり逆  
に浮かないようにする。  
少し先が強く当たってい  
るくらいでもOK。

### 3 刃表の全面が当たるように、手前に引くようにこする。



角度が決まったら、刃表の全面が当た  
るように手前に引くようにこする。  
刃裏もクロスに密着させて同様に。



EZケアーを抑える手を  
ケガしないように注意。

丸刀や三角刀の刃裏（内側）は木製プレー  
トの辺を利用して磨きます。  
辺の中腹を使おうとすると刃が鈍角に當た  
ってしまうので、なるべく端の方で。

### 4 切れ味がよくなかったか確かめる。

木材を彫ってみて切れ味がよくなかったか確かめます。  
繊維を横切るようにして彫ってみて、すんなり切れたなら合格！



ご購入は  
こちらから



道刃物工業株式会社

〒 兵庫県三木市別所町石野945-32

TEL 0794-82-3331

道刃物

